

2021年10月22日

報道機関 各位

プラネタリーヘルス 「サンパウロ宣言」日本語版作成・公表

長崎大学は、世界的な医学雑誌である Lancet 誌上に 2021 年 10 月 5 日、公表された「The São Paulo Declaration on Planetary Health」の日本語版を作成し、10 月 21 日、大学ホームページ上に公開しました。https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/pickup/ph_13.html

この「サンパウロ宣言」は、プラネタリーヘルスの実現に向けて、研究者コミュニティならびに様々なステークホルダーに行動を起こすことを呼びかけるものです。2021 年 4 月にブラジルのサンパウロを拠点にオンライン開催されたプラネタリーヘルス年次総会で、70 カ国以上の 350 人近くの参加者によるグローバルな意見交換とともに起草されました。長崎大学はこの宣言の署名者として参画しました。

そして、日本語版作成において長崎大学は主導的な役割を果たし、長崎大学とともにプラネタリーヘルスアライアンス（※）に加盟する大学など、国内 5 つの大学（東京大学、東京医科歯科大学、京都大学、大阪大学、熊本大学）と共同で公表しました。私たちはこの宣言が、気候変動・生物多様性の危機、化学物質による汚染など世界規模あるいは世界各地に頻発する大きな課題と人間の健康・社会の問題とを関連づける重要なアプローチになると考えています。

なお、宣言は「農業分野とフードシステムに携わる方へ」「アーティスト、詩人、作家、音楽家へ」「企業の方へ」「メディアの方へ」など、ステークホルダーごとに構成され、メッセージがまとめられています。日本語版サンパウロ宣言に触れ、ひとりひとりが自分ごととしてプラネタリーヘルスを捉え、その行動に理解が深まる一助になればと願っています

※プラネタリーヘルスアライアンスとは

2016 年にロックフェラー財団の支援を受けて発足。現在、40 カ国以上の 200 以上の加盟機関からなっており、ハーバード大学を拠点とする事務局と国際的な専門家で構成される運営委員会が支えている。日本からは長崎大学の他に、東京大学、東京医科歯科大学、京都大学、熊本大学が加盟。地球の自然システムの構造と機能の変化が加速することによる人間の健康への影響を理解し、対処すること、学際的な応用研究の発展を支援することを目的とし、プラネタリーヘルスの研究、教育、政策の推進に関与し、その発展の中心的な役割を果たしている。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 政策企画部政策企画課 〒852-8521 長崎県長崎市文教町 1-14
TEL : 095-819-2065 mail : plh_inquiry@ml.nagasaki-u.ac.jp